

# Economic Indicators

発表日: 2024年6月7日(金)

## 主要経済指標予定(2024年6月10日~6月14日)

(株)第一生命経済研究所 経済調査部  
日本経済短期チーム (TEL: 03-5221-4525)

(6月10日~6月14日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
6月10日 (月)	8:50 1-3月期GDP 2次速報				
	実質GDP成長率(前期比)	▲0.5%	▲0.5%	▲0.9%~▲0.3%	0.0%
	(同年率)	▲2.1%	▲2.0%	▲3.6%~▲1.0%	0.0%
	GDPデフレーター(前年比)	+3.6%	+3.6%	+3.6%~+3.7%	+3.9%
	8:50 4月国際収支統計				
経常収支(原数値、億円)	+19,177	+17,376	+14,603~+29,400	+33,988	
8:50 5月貸出・預金動向					
	国内銀行貸出残高(前年比)	—	—	—	+3.6%
6月11日 (火)	8:50 5月マネーストック				
	M2(前年比)	+2.2%	+2.2%	+1.9%~+2.2%	+2.2%
	M3(前年比)	+1.6%	+1.6%	+1.4%~+1.8%	+1.6%
	広義流動性(前年比)	+1.9%	+1.7%	+1.5%~+1.9%	+1.8%
6月12日 (水)	8:50 5月企業物価指数				
	(前月比)	+0.6%	—	—	+0.3%
	(前年比)	+2.2%	+2.0%	+1.0%~+2.3%	+0.9%
6月13日 (木)	8:50 4-6月期法人企業景気予測調査				
	景況判断BSI大企業製造業	—	—	—	▲6.7
	全産業	—	—	—	0.0
	金融政策決定会合(~14日)				
6月14日 (金)	13:30 4月鉱工業指数・確報				
	鉱工業生産指数(前月比)	—	—	—	▲0.1%
	(前年比)	—	—	—	▲1.0%
	13:30 4月第3次産業活動指数				
	(前月比)	+1.3%	—	—	▲2.4%
	日銀総裁定例記者会見				

(注) 市場予測・レンジは Bloomberg、日経 QUICK 調査をベースに作成



**1-3月期GDP 2次速報・実質GDP成長率 当社予想：前期比年率▲2.1% 中央値：同▲2.0%**

前期比年率▲2.1%と、1次速報の前期比年率▲2.0%からほぼ変わらずと予想する。法人企業統計の結果を受けて設備投資で小幅上方修正が見込まれるものの、個人消費が下方修正されることが相殺し、GDP全体としてはほぼ修正なしとなるだろう。需要項目ごとの修正幅も小さなものにとどまるとみられ、景気認識に修正を迫る結果にはならないと思われる。

(シニアエグゼクティブエコノミスト：新家 義貴)

**5月企業物価指数・国内企業物価 当社予想：前年比+2.2% 中央値：同+2.0%**

5月の国内企業物価を前年比+2.2%、前月比+0.6%と予想する。再エネ賦課金の大幅引き上げによって電気・ガス代の前年比下落率の縮小が進むことに加えて、国際市況の反映が早い非鉄金属等の押し上げにより、前年比は+2%台まで上昇が加速する見込み。

(副主任エコノミスト：大柴 千智)

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。